

キャタドラー

適用範囲		モデル名		D3K2-E			D4K2-E		
		仕様		XL	LGP	SSLGP	XL	LGP	
		適用号機		KF200001～	KL200001～	JPJ00001～	KM200001～	KR200001～	
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値					
ディーゼルエンジン	エンジン本体	エンジン回転速度 ハイアイドリング ローアイドリング トルコンストール状態 (冷却水温) (作動油温)	rpm rpm rpm (℃) (℃)	2200 950 — (70～80) (80～90)	2200 950 — (70～80) (80～90)	2200 950 — (70～80) (80～90)	2200 950 — (70～80) (80～90)	2200 950 — (70～80) (80～90)	
		エンジン油圧 (油温) (回転速度)	kgf/cm ² KPa (℃) (rpm)	2.9～ 280～ (60～70) (2200)	2.9～ 280～ (60～70) (2200)	2.9～ 280～ (60～70) (2200)	2.9～ 280～ (60～70) (2200)	2.9～ 280～ (60～70) (2200)	
		弁隙間 吸気弁隙間 排気弁隙間 [測定条件]	mm mm mm []	0 0 0 [冷時]	0 0 0 [冷時]	0 0 0 [冷時]	0 0 0 [冷時]	0 0 0 [冷時]	
		気筒間圧縮圧力差 (冷却水温) (回転速度)	kgf/cm ² KPa (℃) (rpm)	3.6 350 (—) 250	3.6 350 (—) 250	3.6 350 (—) 250	3.6 350 (—) 250	3.6 350 (—) 250	
	燃料装置	噴射ノズルの 燃料噴射開始圧力	kg/cm ² KPa	設定なし (コモンレール)	設定なし (コモンレール)	設定なし (コモンレール)	設定なし (コモンレール)	設定なし (コモンレール)	
	冷却装置	ファン駆動ベルトの張り 測定位置・条件 (kgとNの両方で 表記)	mm kg N	設定なし (自動張り 調整)	設定なし (自動張り 調整)	設定なし (自動張り 調整)	設定なし (自動張り 調整)	設定なし (自動張り 調整)	
	動力伝達装置	クラッチ又は インチング ペダル	ペダル取り付け高さ ペダルの遊びのストローク ペダルの全ストローク	cm cm cm					
		主クラッチ型 走行クラッチ・トランスミッション油圧 流体継ぎ 手型	プースタ油圧又は クラッチシリンダー油圧	kg/cm ² KPa					
			トルコン油圧	kg/cm ² KPa					
			ミッション潤滑油圧	kg/cm ² KPa					
クラッチ油圧			kg/cm ² KPa						
		(ミッション油温) (エンジン回転速度)	(℃) (rpm)						
プロベラ シャフト	ボルト締付けトルク	kgf N・m							
ステアリング装置	レバー	レバー遊びのストローク レバーの全ストローク	cm cm						
		ステアリングクラッチ油圧又は ステアリングクラッチダ油圧 (油温) (回転速度)	kg/cm ² KPa (℃) (rpm)						

[illegible]

キャタピラー

適用範囲		モデル名		D3K2-E			D4K2-E	
		仕様		XL	LGP	SSLGP	XL	LGP
		適用号機		KF200001～	KL200001～	JPJ00001～	KM200001～	KR200001～
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値				
走行装置	クローラベルト	張り (たわみ量) 測定方法・条件 (図面番号表示)	mm	—	—	—	—	—
		張り (たわみ量) 測定方法・条件 (図面番号表示)	mm	図 2 参照	図 2 参照	図 2 参照	図 2 参照	図 2 参照
		リンクピッチの伸び 測定方法・条件 (図面番号表示)	mm	—	—	—	—	—
		履板取付けボルト 締付けトルク 測定方法・条件	kg・m N・m	9.2±2.0 kgm で 120±5° 増し締め	9.2±2.0 kgm で 120±5° 増し締め	9.2±2.0 kgm で 120±5° 増し締め	9.2±2.0 kgm で 120±5° 増し締め	9.2±2.0 kgm で 120±5° 増し締め
制動装置	駐車ブレーキ 走行ブレーキ	停止状態保持性能 制御能力 測定方法・条件	床面勾配 1/5 以上					
作業装置	シリンダー 自然伸縮	ブ ル ・ ドーザー	ブレードリフトシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	17mm/5 分 地面から 254mm	17mm/5 分 地面から 254mm	17mm/5 分 地面から 254mm	17mm/5 分 地面から 254mm
			ブレードチルトシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	33mm/5 分 チルト左一杯	33mm/5 分 チルト左一杯	33mm/5 分 チルト左一杯	33mm/5 分 チルト左一杯
			リッパリフトシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	6mm/5 分 地面から 254mm	6mm/5 分 地面から 254mm	6mm/5 分 地面から 254mm	6mm/5 分 地面から 254mm
			リッパシャックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—mm/分	—mm/分	—mm/分	—mm/分
		ドーザー・ ショベル	リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分				
			パケットシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	—	—	—
	作業 機速度	(作動油温)		(℃)				
		ブ ル ・ ドーザー	ブレード上げ (又は下げ) 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	2.2±0.3 秒 地面～最大	2.2±0.3 秒 地面～最大	2.2±0.3 秒 地面～最大	2.2±0.3 秒 地面～最大
			リッパ上げ (又は下げ) 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	1.3±0.2 秒 地面～最大	1.3±0.2 秒 地面～最大	1.3±0.2 秒 地面～最大	1.3±0.2 秒 地面～最大
		ドーザー・ ショベル	リフトアームシリンダー上げ (又は下げ) 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒				
	パケットチルトバック (又はダンピング) 作業装置姿勢 (図面番号表示)		秒					
(作動油温)		(℃)						
油圧装置	油 圧 回 路 設 定 圧 力	主回路設定圧力 (作動油温)	kg/cm ² MPa (℃)	210±9 20.6±0.9 (38～65)	210±9 20.6±0.9 (38～65)	210±9 20.6±0.9 (38～65)	210±9 20.6±0.9 (38～65)	

D5K2-E								
XL	LGP							
KW200001～	RRE00001～							
検 査 基 準 値								
—	—							
図 2 参照	図 2 参照							
—	—							
9.2±2.0 kgm で 120±5° 増し締め	9.2±2.0 kgm で 120±5° 増し締め							
—	—							
17mm/5 分 地面から 254mm 33mm/5 分 チルト左一杯	17mm/5 分 地面から 254mm 33mm/5 分 チルト左一杯							
—	—							
2.2±0.3 秒 地面～最大	2.2±0.3 秒 地面～最大							
1.3±0.2 秒 地面～最大	1.3±0.2 秒 地面～最大							
210±9 20.6±0.9 (38～65)	210±9 20.6±0.9 (38～65)							

キャタピラー

項 目	測 定 方 法
	図 2. D3K, D4K, D5K, D3K2, D4K2, D5K2 履帯調整方法 1. 車両をその全長の 2 倍の距離動かし、ブレーキを使用せず^aに惰力走行で停止させる。 2. バルブ・カバーを取外す。(図は開けた状態) 3. トラックを張る場合、手動グリース・ガンでトラック調整バルブ (1) からマルチパーパス・グリース (MPGM) を充填する。 トラックを緩める場合、リリース・バルブ (2) を反時計方向に回す。 次に、トラック調整バルブ (1) を 1 回転させて開けて、グリースを逃がす。 その後、リリース・バルブ (2) を閉めてください。 5. バルブ・カバーを閉じる。 6. 反対側の履帯に同様の作業を行う。 